



みなとメディカル便り



C型肝炎は治る

こんにちは。3月になり春めいてきましたね。当院も開院して1年間が過ぎ、いよいよ来年には第Ⅱ期棟、駐車場棟が完成し、グランドオープンとなります。完成が待ち遠しいですね。今回は、消化器内科の“市川医師”にC型肝炎についてお話いただきます。

【市川医師のお話】

消化器内科の市川です。今回は私の専門分野の一つでもありますC型肝炎についてお話をさせていただきます。皆さんは“C型肝炎”という言葉を目にしたことがあるかと思いますが、C型肝炎はいったん感染すると症状もなく進行し、慢性肝炎、肝硬変になります。もっとも問題になるのは、肝硬変になれば（慢性肝炎の状態でもまれに）、肝がんを発症することです。

肝がんは、いったん発症すると完治は困難ながんです。現在、いろいろな治療を試みており、以前に比べて生存期間も伸びてきていますが、肝臓の病気がすすむと治療法も限られてきます。

そこで、肝がんの予防にもっとも大事なことは肝臓の病気をすすめないこと、すなわち、C型肝炎を治すことになります。2014年8月末まで、C型肝炎治療の主力はインターフェロンという副作用の多い注射薬でした。その上、インターフェロン治療単独ではわずか1割の治癒率しかありませんでした。リビリンという併用薬の登場、インターフェロンの改良でやっと半数が治癒するようになり、2011年の直接作動型抗ウイルス薬の併用によって85%まで治癒率は上昇してきていました。そして、世界に先駆け日本では、インターフェロンを使わず、直接作動型抗ウイルス薬（ダクルインザとスンペプラという内服薬です）の内服治療が2014年から可能になりました。内服は24週間継続します。そして治癒率は85%以上あります。



【市民向けのC型肝炎についての講演会】

その治療効果は、肝硬変であっても慢性肝炎と同等であり、年齢や性別での差はありませんし、副作用も軽度です。当院では、今までインターフェロン治療を敬遠されていた方でも、条件があればこの治療は導入できると考えています。

経口薬は2015年以降もさらに強力で安全な新薬が登場します。すなわち、C型肝炎は治る時代になりました。しかし、患者さんは高齢になればなるほど、肝がんの発症リスクは上がります。このリスクはC型肝炎が治った後もゼロにはなりませんが、早期にC型肝炎を排除することにより、発がんの危険性も下がると考えられています。どの治療法をいつ導入するかは、患者さんの年齢、肝の硬さ、C型肝炎の型などを総合的に判断して決めなければなりません。

C型肝炎は治る時代になりました。しかし、肝がんになる方を少しでも減らすためには、より多くの患者さんをより早く治療しなければいけない時代になったともいえます。



消化器内科 市川辰樹 医師
資格：

日本内科学会認定内科医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医など

趣味：魚釣り・カメラ

【地域医療連携～広がる地域の先生とのネットワーク～】

あなたのまちのお医者さん

西しま内科クリニック 長崎市新地町8-16ミナトパークビル2F
TEL 095-821-1182

西しま内科クリニックは、一般内科、循環器、呼吸器を中心とした診療に、物理療法やリハビリも兼ねたクリニックとして平成24年に開院されました。

院長の西島先生は、平成元年から県内の主要病院にて救急医療を中心に診療を行ってこられたそうです。内科、特にカテーテル治療医としての23年間の経験を生かした狭心症や心筋梗塞などの循環器疾患はもとより、高血圧や糖尿病、生活習慣病など内科系に係る疾患を総合的に診ることをモットーとし、専門的な治療が必要な場合は、総合病院等と連携をとりながら、患者様に安心を与えられるような診療を行われているそうです。また、予防介護やリハビリテーションなどを行うデイケアも同建物内に併設されています。

“町のかかりつけ医”として、風邪などの軽症や健診で気になることをいわれたなどの困った時に患者様が気軽に相談・診療できるホットステーション的なクリニックにしたいと話されていました。車が御趣味で休日はお子さんとドライブに出かけられるという先生。とても話やすく優しい先生でした。



院長 西島 教治 先生



【← クリニックの外観】



【デイケアはなはな→】

診療科目：内科・循環器内科・呼吸器内科・リハビリテーション科

診療時間：平日/8:45～13:00 14:30～18:00 ※木曜日・土曜日は午後から休診

休 診 日：日曜日・祝日・年末年始・学会期間

小児神経外来を始めました。

2月17日から当院小児科にて“小児神経外来”を開始いたしましたので、お知らせいたします。詳しくは小児科外来へお尋ね下さい。

診察日時：毎月第3火曜日 13:30～16:00

担当医師：長崎大学からの派遣医師（小児神経専門医）

対象疾患：てんかん等

※主にてんかん等の小児神経疾患について診察します。





お知らせ掲示板



ラオス人民民主共和国からの研修を受け入れます。

皆さん、ラオス人民民主共和国（通称：ラオス）という国をご存知ですか？ラオスは、中国・ミャンマー・カンボジア・ベトナム・タイと国境を接する東南アジアの国です。

当院は、平成26年2月の新病院開院に伴い、旧病院で使用していた医療機器・什器等をラオスの首都ヴィエンチャンにある「ラオ アセアン ホスピタル」へ寄贈しました。これを契機に、両病院は今後も医師・看護師の教育を通じて人事交流を行いたいと、今回ラオスからの研修を受け入れることとなり、今後も人事交流を続けていくため、友好交流の協定書を交わすこととなっています。研修は、3月9日（月）～3月13日（金）の期間に行われ、ラオスの医師や看護師の方が来院されます。

この研修を通して、両国の情報を交換し、それぞれの良さを学ぶことで今後の医療提供に活かしていきたいと思ひます。



【医療機器の運び出しの様子】



【福岡ラオス名誉領事との交流】



【当院スタッフによるラオス訪問】

長崎市立図書館や公民館等で当院スタッフによる健康講座を行っています。

当院では、地域貢献活動の一貫として、長崎市立図書館や近隣の公民館等で医師や看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などの当院スタッフによる健康講座を開催しております。平成25年度で計22回、平成26年度（1月末時点）で計26回開催いたしました。平成27年度も数か所で開催する予定ですので、ぜひ足をお運びください。どの会場でどのような健康講座が予定されているかお知りになりたい方は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
長崎みなとメディカルセンター
市民病院 企画総務グループ
講演会担当まで
TEL095-822-3251（代表）



○病院理念と基本方針

われらが思い（病院理念）

患者さんとそのご家族から、職員とその家族から、そして地域から信頼され、愛される病院となります。

目標にむかって（基本方針）

- 1 思いやりの心もち、安全で質の高い医療を提供します。
- 2 地域に根ざすとともに、国際的視野をもった病院になります。
- 3 人間性豊かな医療人を育成し、医療の発展に貢献する研究を行います。
- 4 みずから考え、やりがい、喜び、誇りをもてる環境を創ります。

○患者さんの権利と責務

1. 患者さんへのお約束

- (1) 全ての人の人格や価値観などを尊重されます。
- (2) 医療者との相互の協力のもとで、公平で良質な治療を受けることができます。
- (3) 治療に関して十分な説明と情報を得た上で、それを選択または拒否することができます。
- (4) 他の医療者の意見を求めることができます。
- (5) 自己の診療記録の開示を求めることができます。
- (6) 基本的人権とプライバシーが守られます。

2. 患者さんに守っていただくこと

- (1) 医療提供者に対し、自らの健康・疾病状況を正確に提供していただきます。
- (2) 自らの健康・疾病を理解し、療養に努めていただきます。
- (3) 他の患者や医療者の迷惑になる言動をしないよう配慮していただきます。
- (4) 受けた医療に対し、医療費を滞滞なくお支払いいただきます。

長崎みなとメディカルセンター市民病院週間外来診療予定表 (平成27年3月1日現在)

| 診療科名 | 備考 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----------|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| 呼吸器内科 | | 須山尚史(再) | 松尾信子(再) | 澤井豊光(再) | | 澤井豊光(新) |
| | | 松尾信子(新) | 吉岡寿麻子(新) | 須山尚史(新) | | 吉岡寿麻子(再) |
| 呼吸器外科 | | | 井上啓爾 | 北島正親 | 井上啓爾 | |
| 心臓血管内科 | | 中嶋 寛(新) | 竹下 聡(新) | 竹下 聡(新) | 黒部/貝原 | 中嶋 寛(新) |
| | | 布廣龍也(新) | 内田雄三(再) | 古殿真之介(新) | 内田雄三(新) | 布廣龍也(再) |
| | | | 南 一敏(新) | 中嶋 寛(再) | 南 一敏(再) | 古殿真之介(再) |
| | | | 黒部昌也(再) | | | 貝原宗平 (午後新患) |
| 心臓血管外科 | | | 橋詰浩二 | | 橋詰浩二 | |
| | | | 住 瑞木 | | 住 瑞木 | |
| 消化器内科 | | 赤星 浩(再) | 本田徹郎(新) | 赤星 浩(新) | 植原亮平(再) | 植原亮平(新) |
| | | 市川辰樹(新) | 市川辰樹(新) | 市川辰樹(再) | 市川辰樹(再) | 本吉康英(再) |
| | | | | | 本田徹郎(再) | |
| 消化器外科 | | 渡海大隆 | 鬼塚伸也 | 原口正史 | 伊藤信一郎 | 原口正史 |
| | | | 野田和雅 | | | |
| 糖尿病・代謝内科 | | | | | 川崎英二(再) | 川崎英二 (新・要予約) |
| | | 鎌田昭江 (新・要予約) | 鎌田昭江(再) | | | 鎌田昭江(再) |
| 血液内科 | | | | 對馬秀樹(再) | 對馬秀樹(新) | |
| 脳神経内科 | | 長崎大学医師 | 六倉和生 (新・要予約) | | 六倉和生(再) | 六倉和生 (新・要予約) |
| 脳神経外科 | | 陶山一彦 | | 陶山一彦 | | 竹下朝規 |
| 心療内科・精神科 | | 辻村 徹 | 辻村 徹 | 辻村 徹 | 辻村 徹 | 辻村 徹 |
| 緩和ケア外科 | | | | 井上啓爾 | | |
| 産科・婦人科 | | 小寺宏平 | 中島久良 | 福田久信 | 小寺宏平 | 中島久良 |
| | 婦人科 | 吉村秀一郎 | 福田久信 | 産婦人科医師 (交代制) | 金村さやか | 大橋和明 |
| | 産科 | 金村さやか | 大橋和明 | 小寺宏平 | 吉村秀一郎 | 福田久信 |
| 乳腺・内分泌外科 | | 南 恵樹 | | 南 恵樹 | | 南 恵樹 |
| 小児科 | | 得 雄一郎 | 楊井章紀 | 中嶋一寿 | 楊井章紀 | 得 雄一郎 |
| | | 高瀬雄介 | 清水日智 | 清水日智 | 高瀬雄介 | 中嶋一寿 |
| 整形外科 | 新患 | 朝長 匡 | 荒木貴士 | 朝長 匡 | 飯岡 隆 | 池田倫太郎 |
| | 再診 | 池田倫太郎 | 飯岡 隆 | 池田倫太郎 | 朝長 匡 | 荒木貴士 |
| 形成外科 | 新・再 | 中野 基/ 長崎大学医師 | | 長崎大学医師 | 中野 基 | 中野 基 |
| 放射線科 | 胃腸透視 | 福島 文 | 福田俊夫 | 崎戸康浩 | 福田俊夫 | 福島 文 |
| | 超音波 | 崎戸康浩 | 福島 文 | 福田俊夫 | 崎戸康浩 | 福田俊夫 |
| | C T | 福田・福島 | 崎戸康浩 | 福島・崎戸 | 福島・福田 | 崎戸・福田 |
| | 放射線治療 | 南 和徳 | 南 和徳 | 南 和徳 | 南 和徳 | 南 和徳 |
| 皮膚科 | 新患 | 東 江里夏 | 岩永 聰 | 東 江里夏 | 岩永 聰 | 東 江里夏 |
| | 再診 | 岩永 聰 | 東 江里夏 | 岩永 聰 | 東 江里夏 | 岩永 聰 |
| 泌尿器科 | 新患 | 長崎大学医師 | 野俣浩一郎 | | | 野俣浩一郎 |
| | 再診 | 野俣浩一郎 | | 野俣浩一郎 | 野俣浩一郎 | |
| 眼科 | 新・再 | 中須賀大二郎 | 中須賀大二郎 | 中須賀大二郎 | 中須賀大二郎 | 中須賀大二郎 |
| 耳鼻咽喉科 | 新患 | 岩永 哲 | 山本昌和 | 岩永 哲 | | 山本昌和 |
| | 再診 | 山本昌和 | 岩永 哲 | 山本昌和 | | 岩永 哲 |
| 臨床腫瘍科 | 午後から | 峯 孝志(再) | | 峯 孝志(新) | 峯 孝志(再) | |
| 救急科 | | 嵩下英次郎 | 嵩下英次郎 | 嵩下英次郎 | 嵩下英次郎 | 嵩下英次郎 |
| | | 黒坂升一 | 黒坂升一 | 黒坂升一 | 黒坂升一 | 黒坂升一 |
| 国際外来 | 新・再 | | | | 鬼塚伸也 ド・ケルコフ麻衣子 | |

<外来診療案内>

■診療時間 8:45~17:30
 ■受付時間 8:30~11:00
 ■休診日 土曜日、日曜日、祝日、
 年末年始
 ※救急の患者様やご予約の患者様は上記
 時間外でもご対応させていただきますの
 で、よろしくお願いいたします。

<面会時間>

■一般病棟
 平日/13:00~20:00 休診日/11:00~20:00
 ■小児科病棟
 平日/13:00~19:00 休診日/11:00~19:00
 (NICUは全日15:00~19:00)
 ■3階病棟(集中治療室)
 全日/11:00~12:00 15:00~16:00
 18:00~19:00

<発行・編集>

市民病院広報委員会

<お問い合わせ>

企画総務グループ
 095-822-
 3251(代表)

